

## リスクコミュニケーションに関する取組について

リスク分析の考え方にに基づき、リスク管理、リスク評価を実施する関係行政機関が連携して、リスクコミュニケーションを推進している。食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、環境省では、それぞれの担当官による4府省リスクコミュニケーション担当者会議を隔週で開催するなど調整を図りつつ、従来型の一方的な情報提供にならないよう、分かりやすい情報の提供や御意見募集など双方向のコミュニケーションの実現に努めている。

第27回リスクコミュニケーション専門調査会(平成18年8月4日)での報告以降、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省が連携して実施した意見交換会・説明会等は、以下のとおりである。

## 1. 三府省連携による意見交換会・説明会等(平成18年8月3日～平成18年10月19日)

## (1) リスク評価機関(食品安全委員会)主催

| No | 開催日   | 会議名・主催                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 開催地  |
|----|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
|    |       | 講演テーマ・講演者                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 参加人数 |
| 1  | 8月30日 | 食品に関するリスクコミュニケーション(東京) 食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与ーヨーロッパにおける取組から学ぶー<br>主催：食品安全委員会                                                                                                                                                                                                                              | 東京都  |
|    |       | リスクコミュニケーションとステークホルダー(関係者)との関係：E F S Aの役割と経験<br>欧州食品安全機関コミュニケーション部長<br>アンーローラ・ガッサン                                                                                                                                                                                                                          | 122名 |
| 2  | 9月5日  | 札幌市「食の安全」市民フォーラム～残留農薬とポジティブリスト制度について～<br>主催：食品安全委員会、札幌市                                                                                                                                                                                                                                                     | 北海道  |
|    |       | 残留農薬等のポジティブリスト制度の施行について<br>厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課<br>課長補佐 河村 成彦<br>残留農薬等のポジティブリスト制度導入における<br>食品安全委員会の役割<br>内閣府食品安全委員会事務局評価課<br>評価専門官 宇木 俊晴<br>残留農薬とポジティブリスト制度について<br>(社)札幌消費者協会副会長 松井 英美子<br>ポジティブリスト制度に対するJ Aグループの取り組み<br>ホクレン農業協同組合連合会本所営農対策課<br>考査役 南田 和夫<br>「ポジティブリスト制度」へのコープさっぽろの取り組み<br>コープさっぽろ理事 大滝 悦子 | 162名 |

|   |        |                                                                                                                               |       |
|---|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 3 | 9月8日   | 食品の安全・安心シンポジウム<br>主催：食品安全委員会、岐阜県                                                                                              | 岐阜県   |
|   |        | 食品安全委員会の取組と食品の安全性について<br>食品安全委員会委員長代理 見上 彪<br>賢い健康食品の使い方<br>独立行政法人国立健康・栄養研究所情報センター<br>健康食品情報プロジェクトリーダー 梅垣 敬三                  | 237 名 |
| 4 | 10月10日 | 食品安全フォーラム in とやま<br>主催：食品安全委員会、厚生労働省、富山県                                                                                      | 富山県   |
|   |        | 食品安全委員会の役割とリスク評価事例<br>(魚介類のメチル水銀と大豆イソフラボンを例として)<br>食品安全委員会委員 小泉 直子<br>リスク評価を踏まえた<br>食品の安全確保のための厚生労働省の取組<br>厚生労働省大臣官房参事官 中林 圭一 | 149 名 |
| 5 | 10月13日 | 食品に関するリスクコミュニケーション(東京)ー世界における<br>BSEリスクとその評価についてー<br>主催：食品安全委員会                                                               | 東京都   |
|   |        | 世界におけるBSEリスクとその評価について<br>スイス連邦獣医局TSE調整官 ダグマー・ハイム                                                                              | 120 名 |

(2) リスク管理機関(厚生労働省・農林水産省)主催

| No | 開催日   | 会議名・主催                                                           | 開催地  |
|----|-------|------------------------------------------------------------------|------|
|    |       | 講演テーマ・講演者                                                        | 参加人数 |
| 1  | 8月7日  | 米国産牛肉輸入問題(対日輸出認定施設の現地調査結果)に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省              | 香川県  |
|    |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>農林水産省消費・安全局動物衛生課<br>国際衛生対策室長 川島 俊郎 | 74 名 |
| 2  | 8月9日  | 米国産牛肉輸入問題(対日輸出認定施設の現地調査結果)に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省              | 新潟県  |
|    |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>農林水産省消費・安全局動物衛生課<br>国際衛生対策室長 川島 俊郎 | 59 名 |
| 3  | 8月10日 | 米国産牛肉輸入問題(対日輸出認定施設の現地調査結果)に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省              | 福岡県  |
|    |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>農林水産省消費・安全局動物衛生課<br>国際衛生対策室長 川島 俊郎 | 95 名 |

|   |       |                                                                      |      |
|---|-------|----------------------------------------------------------------------|------|
| 4 | 8月11日 | 米国産牛肉輸入問題（対日輸出認定施設の現地調査結果）に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省                  | 沖縄県  |
|   |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>農林水産省消費・安全局動物衛生課<br>国際衛生対策室長 川島 俊郎     | 53名  |
| 5 | 8月21日 | 米国産牛肉輸入問題（対日輸出認定施設の現地調査結果）に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省                  | 北海道  |
|   |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課<br>衛生専門官 横田 栄一    | 92名  |
| 6 | 8月22日 | 米国産牛肉輸入問題（対日輸出認定施設の現地調査結果）に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省                  | 愛知県  |
|   |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課<br>BSE対策専門官 蟹江 誠  | 101名 |
| 7 | 8月23日 | 米国産牛肉輸入問題（対日輸出認定施設の現地調査結果）に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省                  | 広島県  |
|   |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課<br>情報管理専門官 森田 剛史  | 67名  |
| 8 | 8月24日 | 米国産牛肉輸入問題（対日輸出認定施設の現地調査結果）に関する説明会<br>主催：厚生労働省、農林水産省                  | 宮城県  |
|   |       | 米国における対日輸出認定施設等の現地調査結果について<br>厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課<br>衛生専門官 横田 栄一    | 97名  |
| 9 | 9月15日 | 食中毒防止に関するリスクコミュニケーション（「みんなで、知ろう、話そう、食中毒」に関する意見交換会）<br>主催：厚生労働省、農林水産省 | 東京都  |
|   |       | 知ろう！防ごう！食中毒<br>岩手大学農学部教授 品川 邦汎                                       | 285名 |

(3) その他

| No | 開催日  | 会議名・主催                                                                                  | 開催地   |
|----|------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|    |      | 講演テーマ・講演者                                                                               | 参加人数  |
| 1  | 9月6日 | 第26回消費者問題シンポジウム「食の安全公開討論会！～今こそ見直そう！私たちの食卓～」<br>主催：静岡県東部地区消費者問題シンポジウム実行委員会               | 静岡県   |
|    |      | 朝霧高原～風と暮らす～<br>エッセイスト・自然回帰型生活びと 山村 レイコ<br>食卓の安全学～食報道を賢く見極める<br>元毎日新聞社記者・サイエンスライター 松永 和紀 | 約640名 |

2. 今後の予定

(1) 三府省共催

| 開催日    | 会議名・主催                                                    | 開催地 |
|--------|-----------------------------------------------------------|-----|
| 11月10日 | 食品に関するリスクコミュニケーション（農薬に関する意見交換会）<br>主催：食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省 | 福井県 |

(2) リスク評価機関（食品安全委員会）主催

| 開催日    | 会議名・主催                                       | 開催地 |
|--------|----------------------------------------------|-----|
| 11月13日 | いしかわ食の安全・安心シンポジウム<br>主催：食品安全委員会、石川県          | 石川県 |
| 11月15日 | しが食の安全・安心シンポジウム<br>主催：食品安全委員会、農林水産省近畿農政局、滋賀県 | 滋賀県 |

## 食品安全委員会におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近（平成18年8月3日～平成18年10月19日）の実施状況

### 1. 意見交換会等の開催状況

#### ○ 食品安全委員会企画による意見交換会

##### ・平成18年8月30日

「食品に関するリスクコミュニケーション（東京）食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与－ヨーロッパにおける取組から学ぶ－」

（主催：食品安全委員会）

欧州食品安全機関コミュニケーション部長アン－ローラ・ガッサン氏により、EFSAの役割とリスクコミュニケーションの取組について講演がなされた。その後、パネルディスカッションが行われ、リスク分析の過程（特に、リスク評価）に、どのように消費者などの関係者が関わっていくべきかをテーマに、日本とヨーロッパの現状や今後の課題について議論がなされた。また、会場参加者との意見交換を実施した。

##### ・平成18年10月13日

「食品に関するリスクコミュニケーション（東京）－世界におけるBSEリスクとその評価について－」

（主催：食品安全委員会）

スイス連邦獣医局TSE調整官ダグマー・ハイム氏より、世界におけるBSEリスクとその評価について講演がなされた。その後、パネルディスカッション及び会場参加者との意見交換を実施した。会場からの意見も踏まえ、世界のBSEの状況とリスク評価や日本の状況、リスクコミュニケーション等についての意見交換を行った。

#### ○ 地方自治体等との共催による意見交換会

##### ・平成18年9月5日

「札幌市「食の安全」市民フォーラム」

（主催：札幌市、食品安全委員会）

厚生労働省、食品安全委員会事務局、（社）札幌消費者協会、ホクレン農業協同組合連合会、コープさっぽろの担当者による講演のあと、パネルディスカッション及び会場参加者との意見交換を行った。

##### ・平成18年9月8日

「食品の安全・安心シンポジウム」

（主催：岐阜県、食品安全委員会）

食品安全委員会見上委員長代理による基調講演、独立行政法人国立健康・栄養研究所研究室長梅垣氏による特別講演の後、会場参加者との意見交換を行った。

・平成18年10月10日

「食品安全フォーラム in とやま

ー魚介類等に含まれるメチル水銀と大豆イソフラボンの安全性についてー」

(主催：食品安全委員会、厚生労働省、富山県)

食品安全委員会小泉委員による講演、厚生労働省大臣官房参事官・中林圭一氏による講演の後、会場参加者との意見交換を行った。

## (2) 食品の安全性に関する地域の指導者育成講座

平成18年10月18日、独立行政法人農林水産消費技術センターとの共催により、食品安全委員会会議室（東京都千代田区）において第1回食品の安全性に関する地域の指導者育成講座を実施した。

畑江敬子食品安全委員会委員から「食品安全とその安心への取組について」、佐藤恵（独）農林水産消費技術センター消費者情報部長から「食品リスクと食品の表示」と題して講演を行った後、堀口逸子順天堂大学医学部医学博士をコーディネーターに迎え、「効果的な意見交換会を進めるために関係者が心得ることは何か」と題して演習及び意見交換を実施した。

## ○ 懇談会の実施

平成18年8月31日、消費科学連合会と食品安全委員会委員との懇談会を実施した。食品安全委員会のリスク評価結果の情報発信のあり方、広報誌の配布方法、食品への放射線照射などについて、意見交換を行った。

平成18年9月28日、日本添加物協会と食品安全委員会委員との懇談会を実施した。食品添加物協会から、事業説明及び委員会に対する要望が述べられたあと、食品添加物に関するリスク評価とリスクコミュニケーションについて、意見交換を行った。

## 2. 意見・情報の募集実施状況

| 募集期間                 | 案件名                                                 | 応募状況<br>(通数) |
|----------------------|-----------------------------------------------------|--------------|
| 平成18年10月5日<br>～11月3日 | ベンチアバリカルブイソプロピルに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集 | 実施中          |

|                                |                                                                                                     |     |
|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 平成 18 年 9 月 28 日<br>～10 月 27 日 | 動物用医薬品（鶏のトリニューモウイルス感染症生ワクチン（ノビリス TRT・1000））に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集                     | 実施中 |
| 平成 18 年 9 月 28 日<br>～10 月 27 日 | 動物用医薬品（豚のアクチノバシラス・プルロニューモニエ感染症不活化ワクチン（ポーシリス APP、ポーシリス APP「IV」））に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集 | 実施中 |
| 平成 18 年 9 月 28 日<br>～10 月 27 日 | 動物用医薬品（豚オーエスキー病生ワクチン（スバキシン オーエスキー フォルテ、スバキシン オーエスキー フォルテ ME））に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集   | 実施中 |
| 平成 18 年 9 月 28 日<br>～10 月 27 日 | 動物用医薬品（プラジクアンテルを有効成分とするすずき目魚類用寄生虫駆除剤（水産用ベネサル、ハダクリーン））に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集           | 実施中 |
| 平成 18 年 9 月 28 日<br>～10 月 27 日 | 動物用医薬品（イベルメクチン及びプラジクアンテルを有効成分とする馬の経口投与剤（エクイバランゴールド））に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集            | 実施中 |
| 平成 18 年 9 月 28 日<br>～10 月 27 日 | 動物用医薬品（イベルメクチン及びプラジクアンテルを有効成分とする馬の経口投与剤（エクイマックス））に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集               | 実施中 |
| 平成 18 年 9 月 7 日<br>～10 月 6 日   | フルベンジアミドに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集                                                        | 終了  |
| 平成 18 年 9 月 7 日<br>～10 月 6 日   | ボスカリドに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集                                                            | 終了  |
| 平成 18 年 9 月 7 日<br>～10 月 6 日   | ノバルロンに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集                                                            | 終了  |
| 平成 18 年 9 月 7 日<br>～10 月 6 日   | ネオテームに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集                                                            | 終了  |
| 平成 18 年 9 月 7 日<br>～10 月 6 日   | 「食の安全に関するリスクコミュニケーションの改善に向けて（案）」についての御意見・情報の募集                                                      | 終了  |
| 平成 18 年 8 月 24 日<br>～9 月 22 日  | 2－メチルブタノールに係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集                                                       | 終了  |

### ３．情報の発信

| 時 期       | 媒 体    | 内 容                                |
|-----------|--------|------------------------------------|
| H18.8～10  | ホームページ | トピックス『BSE 及び vCJD』についてのページを更新      |
| H18.8・10  |        | トピックス『BSE 及び vCJD』について（Q&A）のページを更新 |
| H18.8.31  |        | 「鳥インフルエンザの Q&A」を更新                 |
| H18.9.13  | ホームページ | 「鳥インフルエンザについて（インフルエンザウイルスについて）」を更新 |
| H18.9.15  |        | 「ファクトシート（ビタミン A の過剰摂取による影響）」を掲載    |
| H18.10.12 |        | 北朝鮮の地下核実験実施発表に対する政府の対応について         |

### ４．その他の取組

（１）「食の安全ダイヤル」を通じた質問・報告の把握

○受付件数（平成18年8月1日～平成18年10月19日）

| 内 訳            | 8月          | 9月          | 10月19日現在    |
|----------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 食品安全委員会関係    | 11件         | 8件          | 8件          |
| ② 食品の安全性関係     | 10件         | 11件         | 3件          |
| ③ 食品一般関係       | 24件         | 23件         | 21件         |
| ④ その他          | 0件          | 0件          | 0件          |
| 合 計<br>(BSE関係) | 45件<br>(8件) | 42件<br>(2件) | 32件<br>(2件) |

○主な意見

- ・妊娠中の飲酒と胎児性アルコール症候群との関係を教えて欲しい。（7月）
- ・食品安全委員会が発行している季刊誌「食品安全 vol.9」の特集記事「残留農薬等のポジティブリスト制度の導入における食品安全委員会の役割について」を読みました。この中で、「今回は、あらかじめリスク評価を行ういとまがなかった」ために、通常と異なる評価の手順を採ることとなったとありますが、なぜいとま



がなかったのでしょうか。（８月）

- ・サプリメントとして流通しているコエンザイムQ10の一日推奨量は、医薬品よりも多くなっているものがほとんどであると新聞で読み、不安になった。コエンザイムQ10の安全性について教えてほしい。（９月）

（２）「食品安全モニター」を通じた意見等の把握

８月中には７０件、９月中には４９件、１０月（１９日現在）には７件の報告があった。リスクコミュニケーション関係では、意見交換会について消費者が参加しやすい日程を考えてほしいといった要望の報告が寄せられた。

（３）食品安全委員会メールマガジン（通称：「食品安全委員会 e-マガジン」）の配信

６月２日より、食品安全委員会の活動や委員会からのお知らせを皆様にタイムリーにお届けするため、原則として毎週金曜日にメールマガジンを配信している。内容は、食品安全委員会や専門調査会などの結果の概要、開催案内を含む報道発表などの新着情報、食品安全委員会委員のコラムなどで、配信数は１０月２０日正午現在、３，１７８通となっている。

（４）平成１８年度全国食品安全連絡会議

１２８自治体（４７都道府県、５８保健所設置市及び２３特別区）を対象とした全国食品安全連絡会議を今年度も開催した。小泉直子食品安全委員会委員から「食品健康影響評価における科学とリスクコミュニケーション」と題して講演した後、食品安全委員会の取組や地方公共団体の取組についての報告を行い、会場参加者との意見交換を実施した。

**厚生労働省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について**

最近(平成18年8月3日～平成18年10月19日)の実施状況

**1. 意見交換会、説明会等の開催状況**

| 開催時期                 | 名称                                                 | 開催地等                           |
|----------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------|
| 8月7日(月)～<br>8月24日(金) | 米国産牛肉輸入問題(対日輸出認定施設の現地調査結果)に関する説明会                  | 7月28日の東京・大阪での開催に引き続き、全国8か所で開催。 |
| 9月15日(金)             | 食中毒防止に関するリスクコミュニケーション(「みんなで、知ろう、話そう、食中毒」に関する意見交換会) | 東京都中央区で開催。参加者数285名。            |

**2. 意見募集の実施状況**

| 募集期間              | 案件名                                                                                                              | 募集状況 |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 8月22日<br>～9月21日   | 「食品衛生法施行規則(昭和23年7月厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集(アルギン酸アンモニウム、アルギン酸カリウム及びアルギン酸カルシウム) | 集計中  |
| 10月13日<br>～11月13日 | 「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)」の一部改正(ニトロフラン類試験法の一部改正)」についての意見・情報の募集                                              | 募集中  |
| 10月13日<br>～11月13日 | 「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)」の一部改正(マラカイトグリーン試験法の一部改正)」についての意見・情報の募集                                            | 募集中  |

### 3. 情報の発信 (平成18年8月3日～平成18年10月19日)

#### (1) 食品の安全確保に向けた取組のホームページ「食品安全情報」

食品の安全確保に向けた取組について「食品安全情報」のホームページにまとめ、情報を提供。

#### (2) ホームページによる新規の情報提供のうち、主な内容

| 時 期    | 内 容                                      |
|--------|------------------------------------------|
| 8月 9日  | 輸入食品に対する検査命令の実施について (中国産ウーロン茶)           |
| 8月11日  | 輸入食品に対する検査命令の実施について (中国産しいたけ)            |
| 8月15日  | 米国における対日輸出施設現地調査のフォローアップ調査の結果について        |
| 8月16日  | 輸入食品に対する検査命令の実施について (ガーナ産カカオ)            |
| 8月22日  | 輸入食品に対する検査命令の実施について (中国産にんにくの茎及び鰻)       |
| 8月23日  | 大豆及び大豆イソフラボンに関するQ&A                      |
| 9月 5日  | 輸入食品に対する検査命令の実施について (タイ産シカクマメ)           |
| 9月19日  | 安全性未審査の米国産遺伝子組換え米 (長粒種) の混入事案に係る調査結果について |
| 9月20日  | 輸入食品に対する検査命令の実施について (エクアドル産カカオ豆)         |
| 9月26日  | 平成17年度 食品からのダイオキシン類一日摂取量調査等の調査結果について     |
| 10月 2日 | 輸入食品に対する検査命令の実施について (中国産まつたけ)            |
| 10月12日 | 輸入食品に対する検査命令の実施について (台湾産ウーロン茶)           |
| 10月16日 | コーデックス委員会バイオテクノロジー応用食品特別部会第6回会議の開催について   |
| 10月17日 | 高齢者を対象とした食事の提供による食中毒の防止について              |

## 農林水産省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

## 最近（平成18年8月3日～平成18年10月19日）の実施状況

## 1. 意見交換会等の開催状況

## (1) 大臣、消費・安全局との意見交換会・懇談会の開催

期間中の開催実績なし。

## (2) 個別テーマごとの意見交換会等

米国産牛肉輸入問題について、対日輸出認定施設の現地調査を6月24日から7月23日にかけて実施したことから、その結果について、厚生労働省と連携して、7月28日から8月24日まで全国10カ所において消費者をはじめとした関係者の方々に対する説明会を開催。

## (3) 地方農政局等における意見交換会等の取り組み

地方農政局、地方農政事務所、沖縄総合事務局において、シンポジウムや意見交換会等の主催やパネラーや講師の派遣を実施。

## ○「平成18年8月末現在での件数」

シンポジウムや意見交換会等の主催 全国計 596回（18年4月～）

（平成15年7月～18年3月 全国計 3,404回）

パネラーや講師の派遣 全国計 1,826回（18年4月～）

（平成15年7月～18年3月 全国計 14,345回）

## 2. 意見募集の実施状況

| 募集期間               | 案件名                                                | 応募状況(通数) |
|--------------------|----------------------------------------------------|----------|
| H18.8.9<br>～9.8    | 動物用生物学的製剤基準の一部改正案についての意見・情報の募集                     | 0件       |
| H18.8.15<br>～9.15  | 輸入植物検疫規程の一部改正案（木材こん包材の輸入植物検疫上の取扱いの見直し）に関する意見・情報の募集 | 10件      |
| H18.8.30<br>～9.29  | 動物用医薬品の使用の規制に関する省令の一部改正案についての意見・情報の募集              | (集計中)    |
| H18.9.6<br>～10.5   | 動物用抗生物質医薬品基準の一部改正案についての意見・情報の募集                    | (集計中)    |
| H18.9.11<br>～10.10 | 遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集               | (集計中)    |

|                    |                                                                       |       |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------|-------|
| H18.9.12<br>～10.11 | 動物用医薬品等取締規則の一部改正案についての意見・情報の募集                                        | (集計中) |
| H18.9.12<br>～10.11 | 肥料取締法施行規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集                                     | (集計中) |
| H18.9.12<br>～10.11 | 肥料取締法に基づき普通肥料の公定規格を定める等の件の一部を改正する告示案についての意見・情報の募集                     | (集計中) |
| H18.9.19<br>～9.27  | 植物防疫法施行規則の一部を改正する省令案(輸出植物の検査合格証明書の様式及び栽培地検査申請手続に係る様式の改正)についての意見・情報の募集 | 0件    |
| H18.9.28<br>～10.27 | 動物用生物学的製剤基準の一部改正案についての意見・情報の募集                                        | (募集中) |
| H18.10.3<br>～11.1  | 植物防疫法施行規則の一部を改正する省令案等(タイ王国産マハチャノ種のマンゴウの生果実の輸入解禁)についての意見・情報の募集         | (募集中) |

### 3. 情報の発信

#### ホームページやメールマガジンを通じた情報提供

○ホームページのサイト「消費・安全」(URL: <http://www.maff.go.jp/syohi.html>)

○「食品安全エクスプレス」(食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省の食品の安全に関する情報を毎日発信中)

(配信数: 15,013通(10月19日現在))

(URL: <http://www.maff.go.jp/mail/index.html>)